

2019年9月

9月の安全行事・暦

- 点検整備推進運動（1日～[10月31日]）
- 秋の全国交通安全運動（21日～30日）
- 交通マナーを高める事故防止コンクール・セーフティラリー京都（～30日）
- 交通事故死ゼロを目指す日（30日）



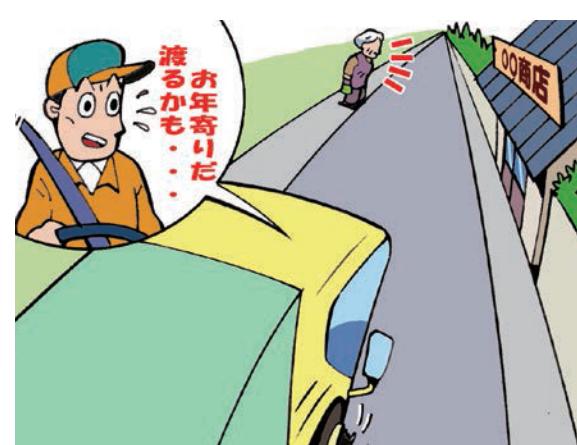
今月の 点呼

●右から横断する高齢者に注意

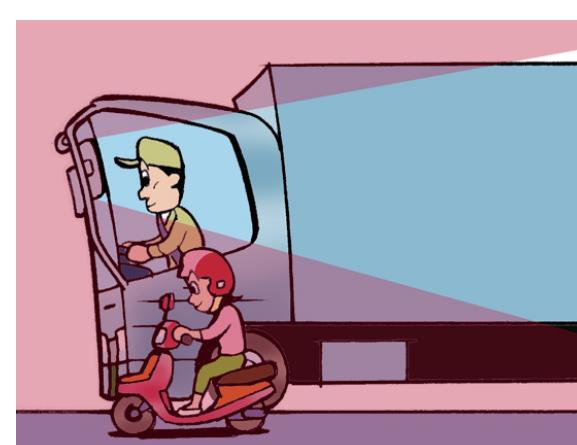
●必ず目視で安全を確認しよう

交通安全重点目標

高齢者を守る運転を実践しよう



死角を意識して運転しよう



月間 P.D.C.A サイクル (2019年9月)

Plan(計画)

- 9月の安全運転重点項目
- 高齢者を守る運転を実践しよう
- 死角を意識して運転しよう

- 9月の重点運行管理
- 乗務員に対する指導監督（初任、高齢、事故惹起者研修と適性診断）

Do(実施)

- 具体的な取組項目

Act(改善)

- 9月の反省点
- 次月の計画に向かっての改善点

Check(評価)

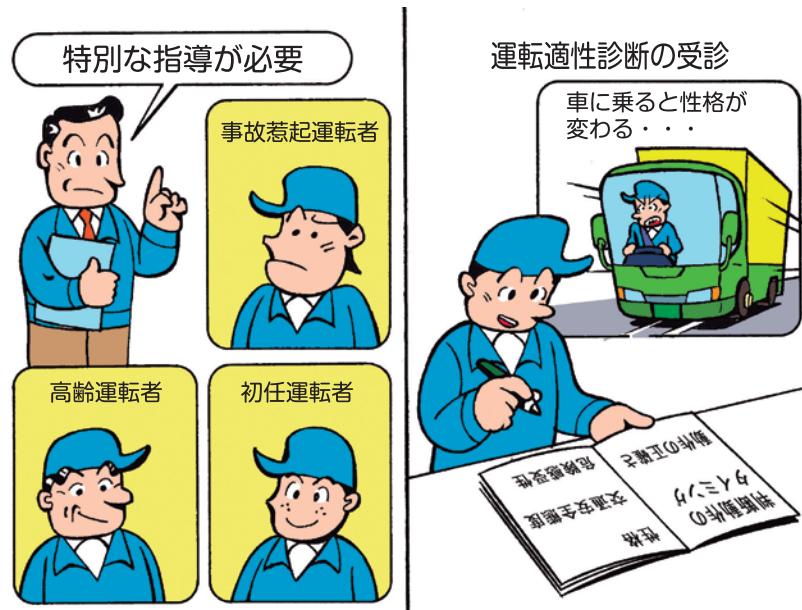
- うまくいった要因
- うまくいかなかった要因

乗務員に対する指導及び監督

ポイント

- 事業者は、運送事業に係る主な道路状況、運行状況、運行の安全を確保するために必要な運転の技術、自動車の運転に関して遵守すべき事項について、運転者に適切な指導・監督をしなければならない。
- 事業者は、次の運転者に対して、運行の安全を確保するために、特別な指導と国土交通大臣が認定する適性診断を受けさせなければならない。
 - (1)死者又は負傷者が生じた事故を引き起こした者
 - (2)運転者として新たに雇い入れた者
 - (3)高齢者（65歳以上の者）
- 事業者は、事業用自動車に備えられた非常信号用具及び消火器の取扱いについて、乗務員に対して適切な指導をしなければならない。
- 運行管理者は、乗務員に対して、指導・監督及び特別な指導を行い、並びに運転者に適性診断を受けさせなければならない。
- 事業者は、従業員に対して効果的で適切な指導・監督を行うために輸送の安全に関する基本的な方針の策定などを告示で定める措置を講じなければならない。
- 新たに雇い入れた運転者にあっては当該運転者の事故記録を把握しなければならない。

適性診断とは



トラックドライバーの睡眠管理

熟年世代は朝晩メリハリ、
ひるまに適度な運動で良い睡眠。

高齢になるにつれて、睡眠時間は短くなります。したがって、年齢相応の適切な睡眠時間を目標に、就寝時間と起床時間を見直し、寝床で過ごす時間を適正化することが大切です。

日中に適度な運動を行うことは、昼間の覚醒度合いを維持・向上し、睡眠と覚醒のリズムにメリハリをつけることに役立ちます。また、運動は、睡眠への恩恵のみならず、加齢により低下する日常生活動作の維持・向上や、生活習慣病の予防にも寄与します。



日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
1 仏滅 危険予知 絶えず続けて 絶える事故	2 大安 とっさの時に間に合うか 今の速度と車間距離	3 赤口 腕よりも間より経験よりも 要所要所の危険予知	4 先勝 便利さを 知つて忘れる 車のこわさ	5 友引 車です 義理は欠いても 飲みません	6 先負 お年寄り 見たら減速・最徐行	7 仏滅 あなたの注意にまさる ブレーキはない
8 大安 白露 災害は 慣れと 手ぬきと 油断から	9 赤口 忘れるな 基本動作が身を守る	10 先勝 危険に対する感受性 高めて生かそう 危険予知	11 友引 運転は 命がけより 心がけ	12 先負 気を付けて 見えない角に 小さい手	13 仏滅 いい顔に 見えます 笑顔でゆづる人	14 大安 われ先に 急ぐ心に 事故が待つ
15 赤口 健康で 結ぶ 職場と明るい家庭	16 先勝 敬老の日 確かめる 心のゆとりに事故はなし	17 友引 君にも出来る安全作業 ルールを守って無災害	18 先負 交通事故！ 時なし場所なし 予告なし	19 仏滅 「まさか」より 「もしも」のために まずベルト	20 大安 ドアしめて ベルトをしめて 気をしめて	21 赤口 一杯だけ 心の軽さが 重い事故
22 先勝 安全は 一人ひとりが 責任者	23 友引 秋分の日 気をつけて 積み過ぎ 出し過ぎ 働き過ぎ	24 先負 ベテランも 心に青葉のマークつけ 初心にかえって 安全運転	25 仏滅 運転に あつてはならない 「まあいいか」	26 大安 口笛が 悲鳴に変わる 飛ばし過ぎ	27 赤口 軽い気持ちの駐停車 思わぬ迷惑 事故のもと	28 先勝 人生の 長さを決める 車間距離
29 先負 体操で 腰痛ふせぐ 明るい職場	30 仏滅 交通事故死ゼロを目指す日 前に行く 車や人に甘えるな	1	2	3	4	5



このマークは全日本貨物自動車連盟認定
安全運転優良事業所

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5		
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

わが社の安全方針

「安全」は、すべてに優先する

安全方針に基づく目標

事故0件

※改正にともない、祝日・休日が変更になる場合があります。

わが社の輸送安全に関する目標の達成状況／事故統計

目標	結果	目標達成状況
人身事故 件	今月 件	□達成 □未達成
物損事故 件	今月 件	□達成 □未達成
交通違反 件	今月 件	□達成 □未達成

作製：一般社団法人 京都府トラック協会

この「運輸安全マネジメントカレンダー」を使用しております標語等は、全日本交通安全協会、毎日新聞社、陸上貨物運送事業労働災害防止協会が毎年公募され、入賞した作品を

京都府トラック協会が特に許可を得て使用しております。この「運輸安全マネジメントカレンダー」で使用しております標語等の転載ならびに引用を禁止します。